

人を豊かに、地球を美しく

## 松田産業株式会社 会社説明会



松田産業株式会社 (証券コード：7456)

2024年8月27日





本資料は弊社についてご理解を深めていただくことを目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料の掲載内容は、現在までにプレスリリース等を行った各種資料に基づいて作成しておりますが、掲載内容の正確性、完全性、相当性、その他一切について何ら責任を負うものではありません。

また、掲載されている文章・グラフなどの欠落・誤謬などにつきましては、その責任を負いかねますのでご了承ください。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、目標と異なる可能性があることにご留意ください。

<お問い合わせ先>

松田産業株式会社  
CSR・IR部

お問い合わせフォーム : <https://www.matsuda-sangyo.co.jp/ja/contact/contact4.html>

1.	会社概要	P. 4
2.	事業概要	P. 10
3.	業績推移	P. 23
4.	中期目標・投資計画	P. 27
5.	財務戦略・株主還元	P. 31

# 1. 会社概要

企業理念

限りある地球資源を有効活用し、業を通じて社会に貢献する

貴金属関連事業

貴金属などの資源リサイクルで  
循環型社会の構築に貢献



食品関連事業

安全安心な食材の安定提供で  
人の豊かさに貢献



持続的成長  
サイクル

事業機会  
拡大

社会課題  
解決に貢献

貢献できるSDGs



会社名	松田産業株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル6F
設立	1951年6月
代表者	代表取締役社長 松田 芳明
資本金	35億5,920万円
株式	東京証券取引所プライム市場（証券コード：7456）
従業員数	1,624名
売上高	3,605億円
事業内容	貴金属回収製錬、貴金属地金・電子材料他の販売、産業廃棄物の収集・運搬・処理、食品加工原材料の卸売 等
事業所	[国内事業所] 本部、北海道、宮城、茨城、東京、埼玉、神奈川、長野、静岡、愛知、大阪、石川、愛媛、広島、福岡、鹿児島 [生産技術拠点] 埼玉県入間市、岐阜県関市、福岡県北九州市 [海外拠点] シンガポール / タイ(アユタヤ・ピントン・バンコク) / フィリピン / マレーシア / 中国 / ベトナム(フンエン・ホーチミン) / 台湾 / 韓国 / インド / インドネシア
関係会社	マツダ流通(株)、マツダ環境(株)、日本メディカルテクノロジー(株)、北海道アオキ化学(株)、ゼロ・ジャパン(株)、ガルフ食品(株)、日鉄マイクロメタル(株)

(2024年3月31日時点)

Our Origin

はじまりは

もったいない精神



チャレンジ精神

1935

写真感光材料



もったいない精神  
チャレンジ精神

銀地金



資源の有効活用

貴金属関連事業の創業

1948

マヨネーズ工場の卵白



もったいない精神  
チャレンジ精神

練り製品の「つなぎ」

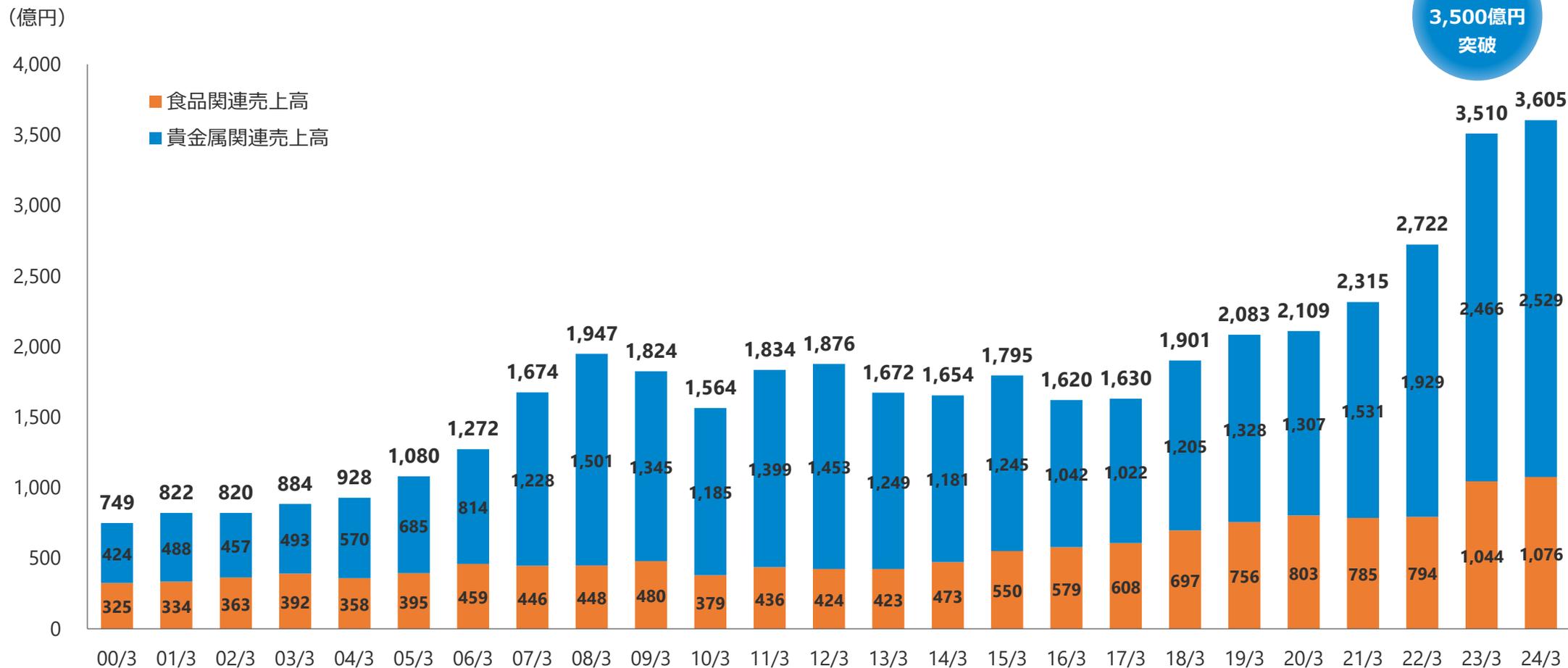


資源の有効活用

食品関連事業の創業



社会の変化とともに、持続可能な成長軌道を実現  
24年3月期では過去最高の業績を更新



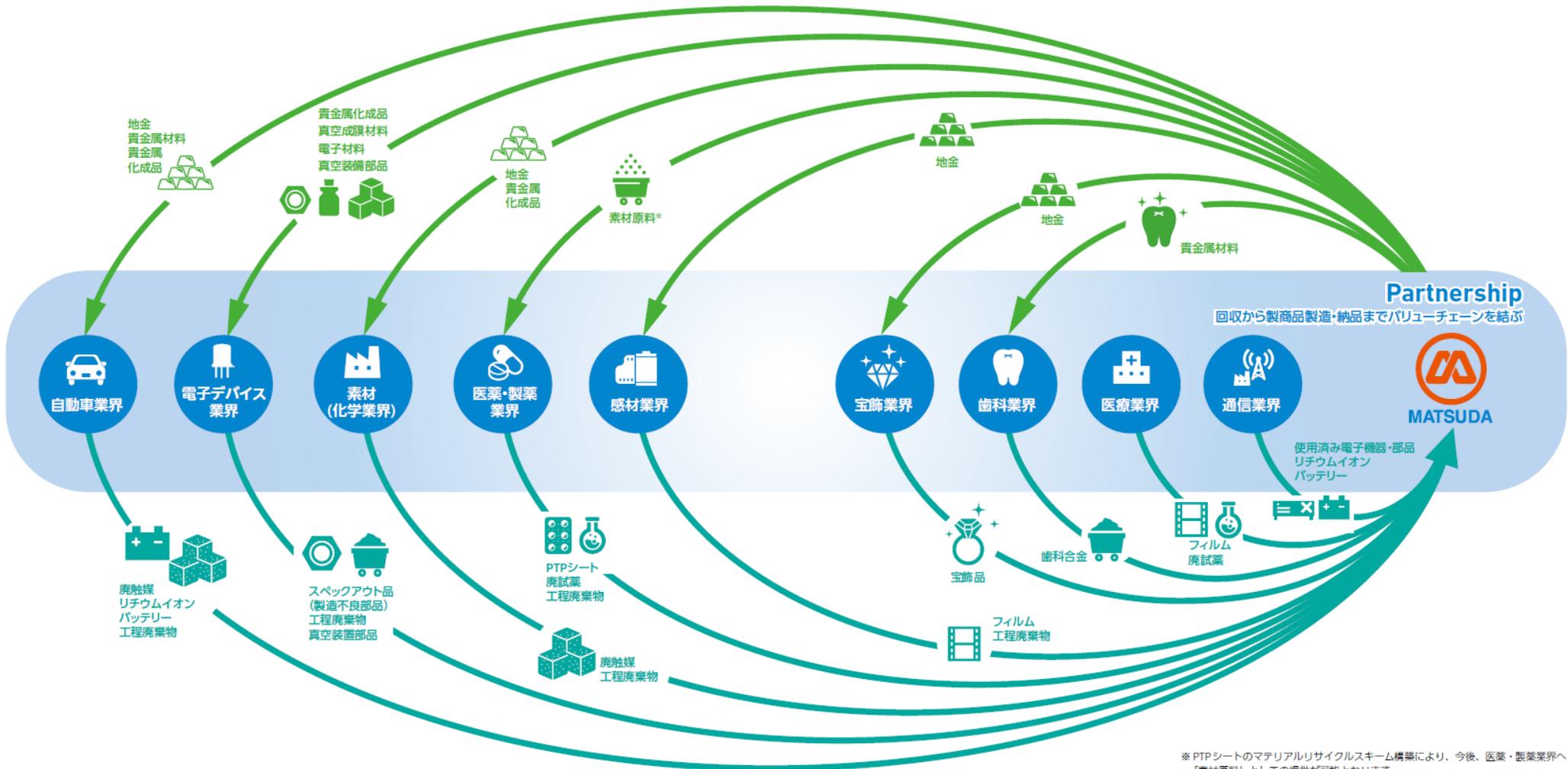
## 2. 事業概要

## 資源リサイクルの総合力で「高い環境価値」を提供します

貴金属の製錬・精製、製品調達から環境管理までループビジネスで資源循環をトータルサポート



環境・資源のライフサイクルをトータルでマネジメントします



※ PTPシートのマテリアルリサイクルスキーム構築により、今後、医薬・製薬業界へ「素材原料」としての提供が可能となります。

顧客ニーズ

サーキュラエコノミー

リサイクル資源の活用

高品質・高効率・  
安全供給

環境保全  
(サステナビリティ)

資源リサイクルの  
総合力と環境価値

環境負荷低減/  
製品・サービスの提供

高機能電子材料/  
開発・販売の強化

リサイクル技術の応用/  
物流ネットワーク機能/  
無害化処理技術/スキーム作り

技術開発/生産インフラ拡充/  
品質管理体制の強化

シェア拡大  
新規市場開拓  
(国内・海外)

電子デバイス業界

化学/自動車業界

二次電池

E-スクラップ市場

資源循環（活用）を  
創造する  
リーディングカンパニー

## 北九州の新工場稼働開始



貴金属リサイクル機能を有する新工場が稼働を開始しました。第1期稼働では貴金属原料のロジスティクス機能や一次処理からスタートし、市場動向や顧客ニーズを見極めつつ、第2期の設備投資へ展開を検討していきます。

## タイ現地法人の工場リニューアル

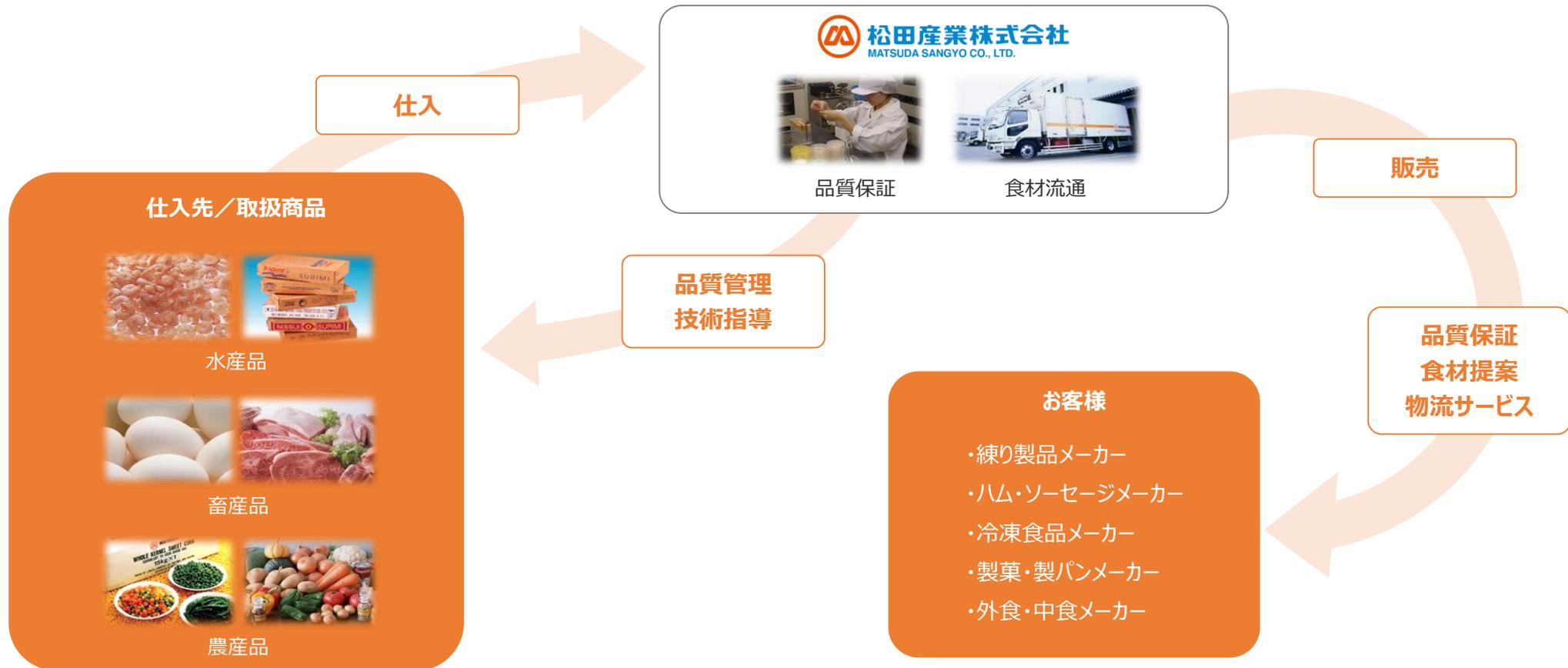


環境保全を重視し最新の排水処理システムや大気汚染物質処理システムを採用した新工場を建設しました。タイの持続的な開発に向けた成長戦略である「BCG経済モデル」の実現にも貢献します。

## Vision

### お客様の商品開発のベストパートナー

お客様のニーズにお応えし、徹底した品質管理のもと、世界各国の産地から安全安心な原材料を安定提供



水産品



すりみ



エビ



魚



貝



イカ



タコ

農産品



野菜・果物



大豆たんぱく



食品素材

畜産品



牛肉・豚肉・鶏肉



鶏卵

食材の安定供給と資源の有効活用が2大使命



松田産業の強み

グローバルな調達ネットワーク

商品提案機能

納入前の現地加工と資源の有効活用

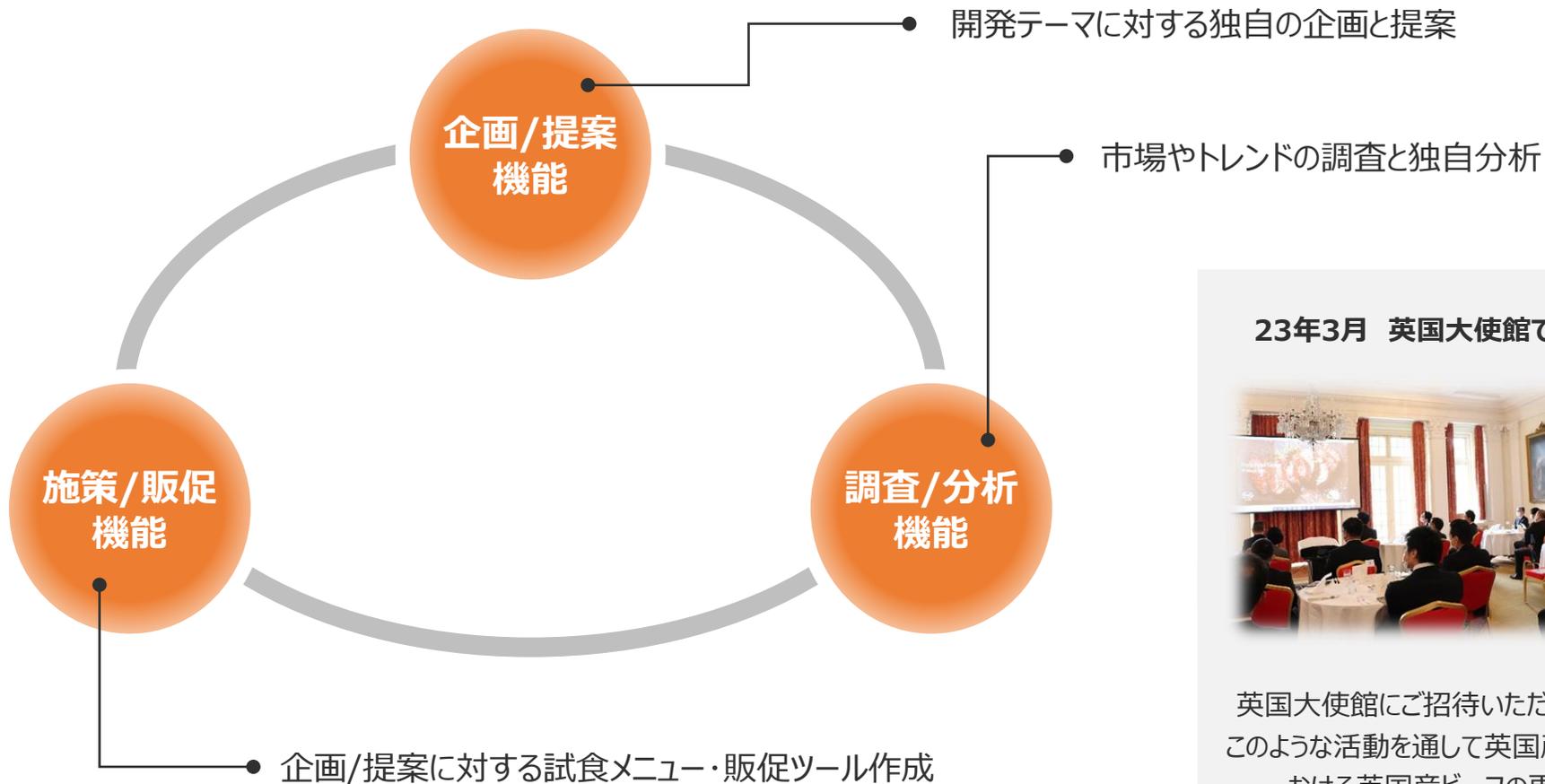
グローバルな品質管理体制

サプライチェーン全体管理による食の安定供給

## グローバルなネットワークにより変化する業界のニーズに対応した食材を調達



独自の市場分析やメニュー開発により、お客様のニーズにそった商品・メニューを企画・提案



23年3月 英国大使館でのビーフセミナー・試食会の様子



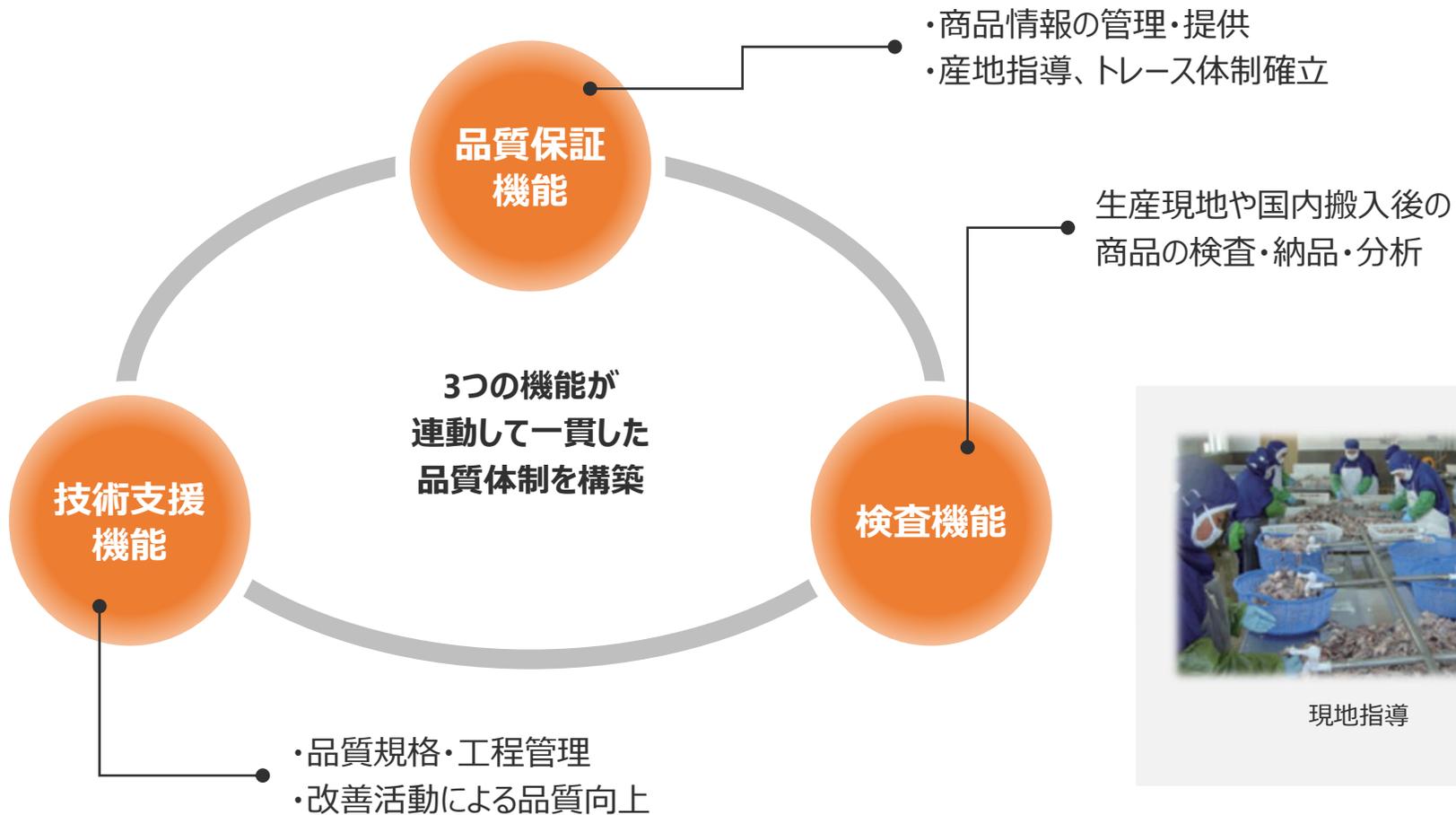
英国大使館にご招待いただきセミナーと試食会を実施しました。このような活動を通して英国産ビーフの認知度向上と日本市場における英国産ビーフの更なる拡大に取り組んでいます。

## 全国各地に広がる拠点ネットワーク

国内10カ所の営業拠点でお客様に密着した提案型の営業活動を行い、お客様のニーズにきめ細やかに対応いたします



お客様の求める品質の維持・向上と安全安心な商品の提供に取り組んでいます



現地指導



品質保証室のサンプリング検査

顧客ニーズ

安全・安心な食材

安定供給

生産効率

サステナビリティ

商品開発&機能構築  
&提案力

国内外の仕入先拡充/  
商品ラインナップ

食品原材料販売  
(コア)の強化

グローバルな商流・  
スキームの構築

品質保証、技術支援の機能強化  
/一貫した品質確保体制の構築

シェア拡大  
新規市場開拓  
(国内・海外)

冷凍食品業界

製菓・製パン業界

ハム・ソーセージ業界

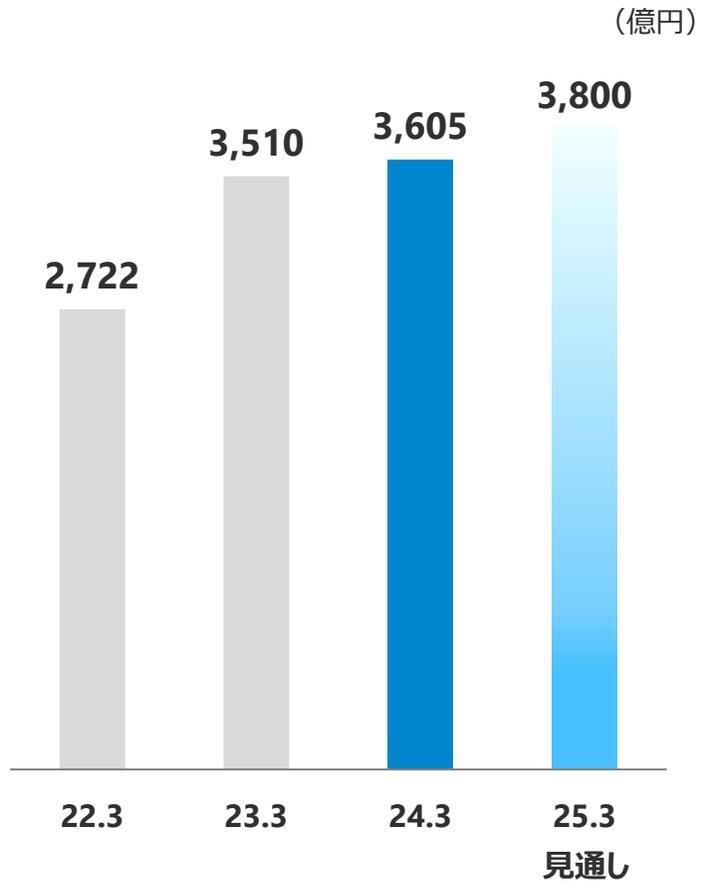
水産練り製品業界

中食・外食業界

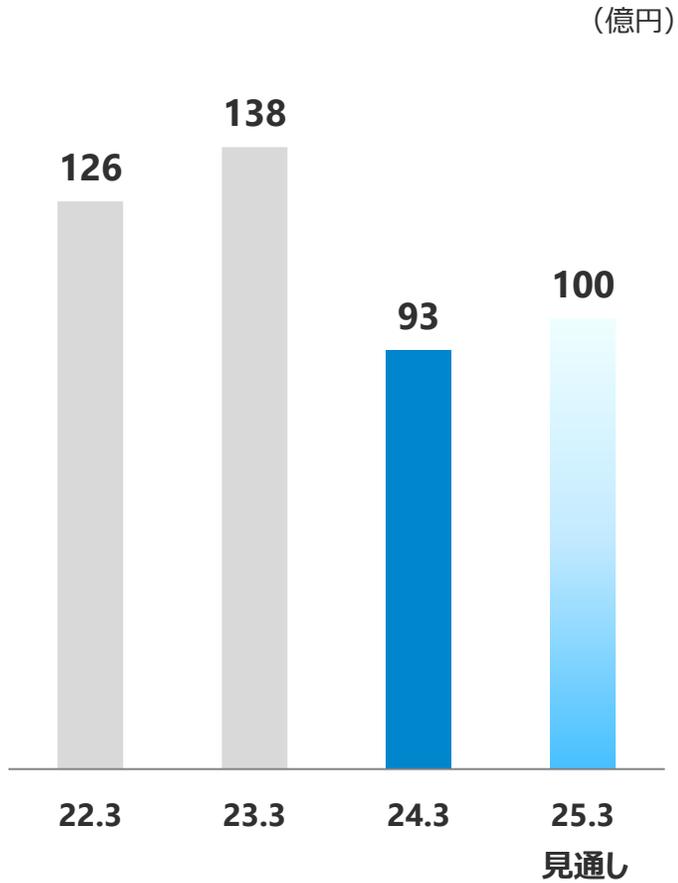
お客様の商品開発の  
ベストパートナー

### 3. 業績推移

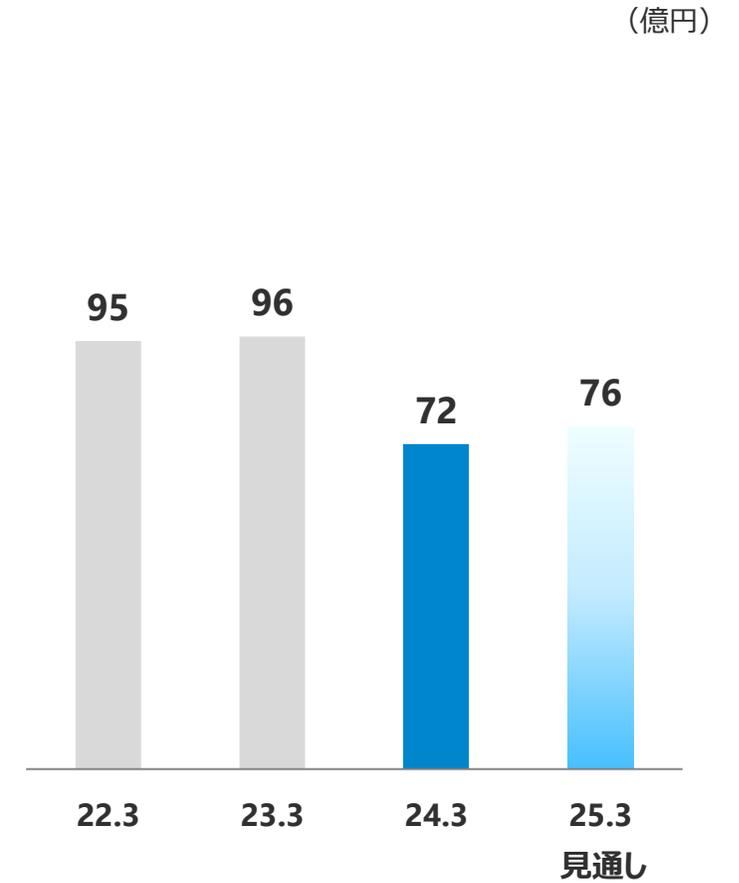
売上高



営業利益



当期純利益



# 連結貸借対照表

【資産の部】	(億円)		
	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
流動資産	860	893	1,023
固定資産	297	398	466
資産合計	1,157	1,292	1,489
【負債の部】			
	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
流動負債	335	278	445
固定負債	77	166	130
うち有利子負債	163	192	294
負債合計	413	445	575
【純資産の部】			
	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末
純資産合計	744	846	913
負債純資産合計	1,157	1,292	1,489
自己資本比率	64.2%	65.4%	61.2%

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	22年3月期	2023年3月期	2024年3月期
営業キャッシュ・フロー	70	106	18
投資キャッシュ・フロー	▲25	▲121	▲79
フリー・キャッシュ・フロー	45	▲15	▲61
財務キャッシュ・フロー	▲22	13	80
現金及び現金同等物の増減	25	3	26
現金及び現金同等物の期末残高	113	117	144

## 4. 中期目標と投資計画

---

## 中期経営計画（2022-2025年度）の目標

経営目標の達成に向けては、貴金属セグメントの量的拡大、利益率・資本効率の改善が課題

(億円)

	FY16-18 平均	FY19-21 平均	FY22 実績	FY23 実績	FY24 予想	FY25 目標
売上高	1,871	2,382	3,510	<b>3,605</b>	3,800	3,000
営業利益	42	90	138	<b>93</b>	100	130
営業利益率	2.2%	3.7%	3.9%	<b>2.6%</b>	2.6%	4.3%
ROE	5.6%	10.0%	12.2%	<b>8.3%</b>	7.8%	9.0%
ROA (総資産経常利益率)	6.0%	9.4%	11.3%	<b>7.6%</b>	-	10.0%

基本方針

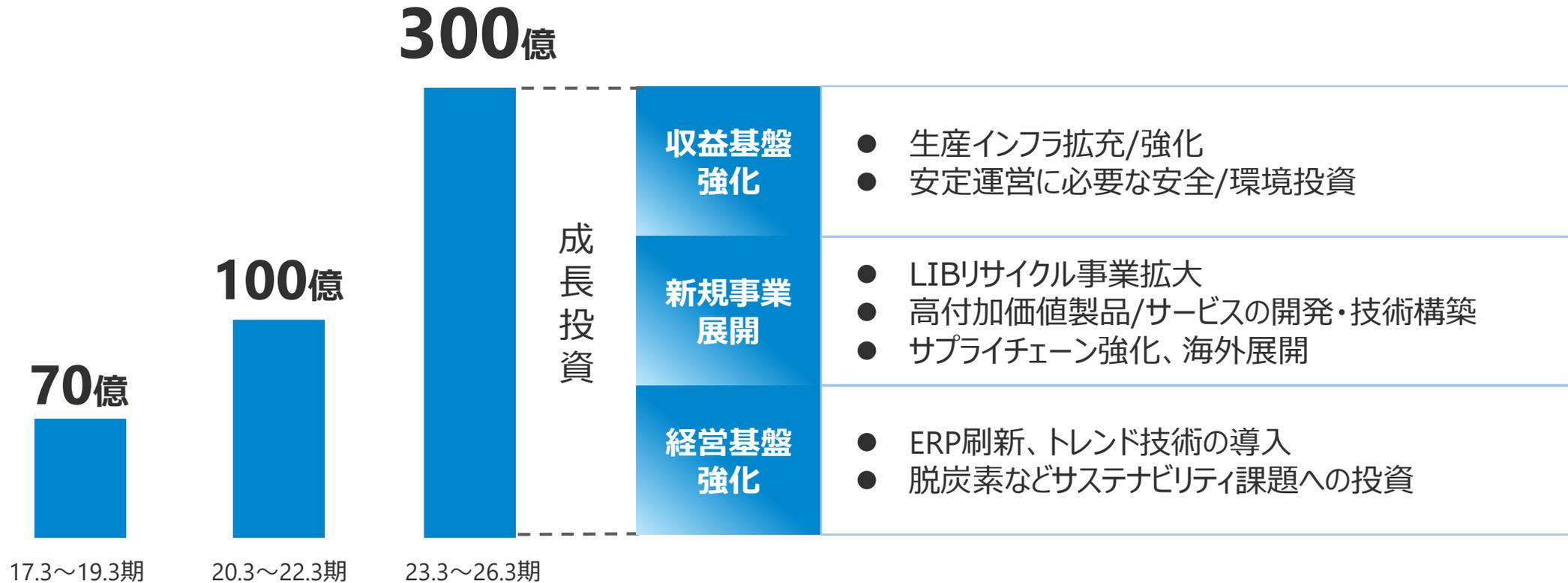
貴金属関連事業 & 食品関連事業の両事業を成長の牽引役とし…

- 積極投資の継続で収益基盤強化と新規収益源の創出
- 持続的成長を支え、加速させる経営基盤の強化
- サステナビリティ経営の推進で企業価値向上

# 投資計画 (2022-2025年度)

総額 **300億**  
(4力年累計)

- 収益基盤強化・新規事業展開・経営基盤強化の各領域に積極投資し、更なる成長実現へ
- 成長投資は、財務健全性の確保とび株主還元のバランスを考慮し、経営資源を適確に配分



# 5. 財務戦略・株主還元

## 基本方針

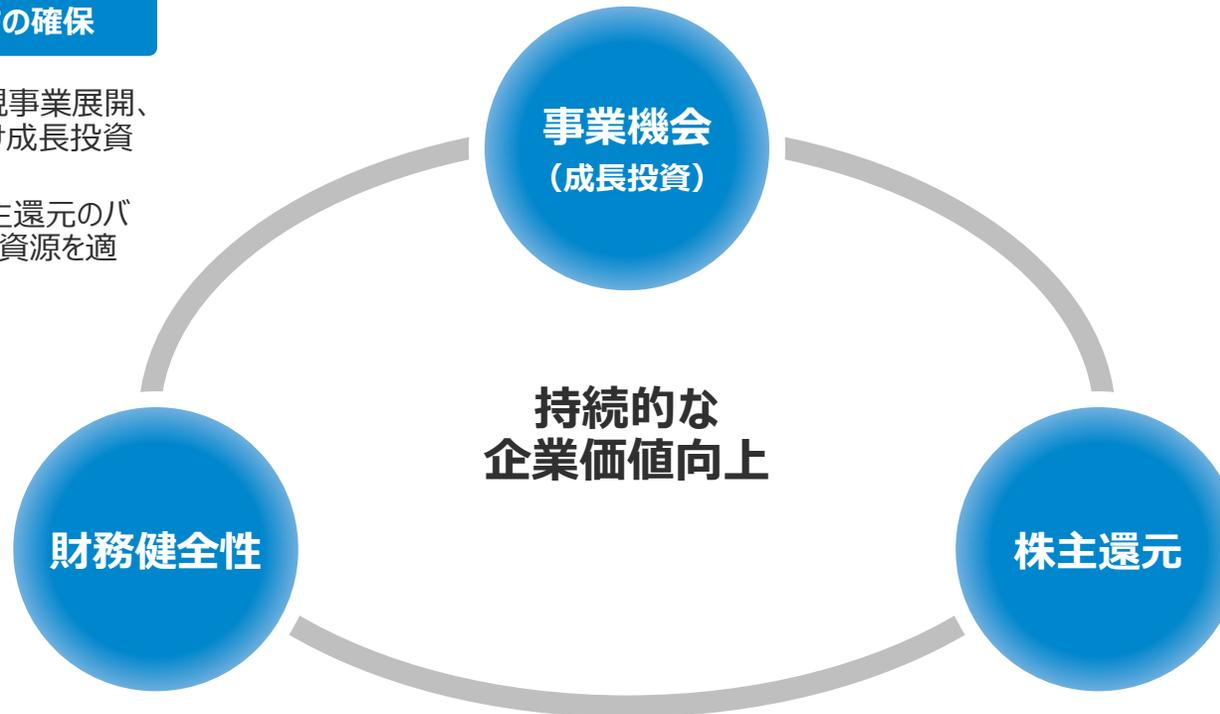
成長性を捉えた事業機会への最適資源配分、財務健全性の確保、株主還元のバランスを考慮し、持続的に企業価値を向上させる

### 成長投資と営業C/Fの確保

- 収益基盤強化、新規事業展開、経営基盤強化に向け成長投資を積極的に実施
- 財務健全性及び株主還元のバランスを考慮し、経営資源を適確に配分

### 自己資本比率の維持

- 自己資本比率60%超を維持



### 安定かつ持続的な配当

- 株主資本配当率(DOE)1.5%以上を目安にした還元

## 方針

PBR改善に繋がる資本収益性の向上に向けて、中期経営計画の着実な推進で経営目標の達成を目指すとともに、「資本効率の向上」と「成長期待の醸成」を重要課題として、施策の実行に取り組む。

## 中期経営計画（2022～2025年度）

### （2025年度目標）

売上高 3,000億円	営業利益 130億円	営業利益率 4.3%	ROE 9.0%	ROA 10.0%
----------------	---------------	---------------	-------------	--------------

### <基本方針>

貴金属関連事業 & 食品関連事業の両事業を成長の牽引役とし…

- 積極投資の継続で収益基盤強化と新規収益源の創出
- 持続的成長を支え、加速させる経営基盤の強化
- サステナビリティ経営の推進で企業価値向上

#### 貴金属関連事業

資源循環(活用)を創造する  
リーディングカンパニー

#### 食品関連事業

お客様の商品開発の  
ベストパートナー

#### 経営基盤強化

### （重要課題と施策）

#### 資本効率 の向上

#### ROIC経営の推進

ROICを指標とした経営管理を今後導入し、各事業の資本効率向上を目指す

#### 資本政策の的確な実行

財務健全性の確保を考慮しつつ、将来の資本収益性向上に繋がる事業投資と、株主還元の充実にに向けた政策を実行する

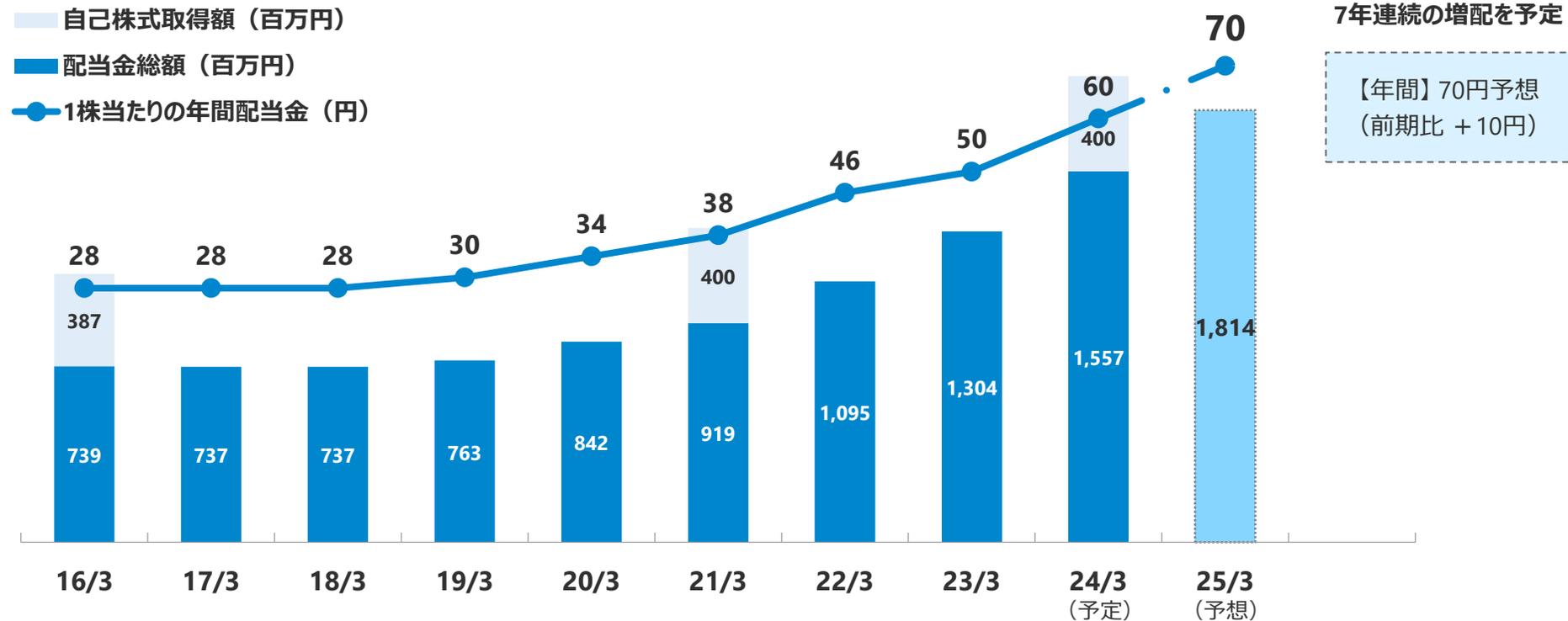
#### 成長期待 の醸成

#### IR活動の強化

投資家・株主に向けて、持続的成長のシナリオや競争優位性、サステナビリティ課題への取り組みなどを分かりやすく伝え、対話し、意見を経営に活かす

## 株主還元

- 成長投資の為の内部留保とのバランスを考慮しつつ、安定且つ持続的な配当を実施
- 株主資本配当率1.5%以上を目安とした還元
- 市場環境を勘案した機動的な自己株式取得



7年連続の増配を予定

【年間】70円予想  
(前期比 +10円)

1.5%	1.4%	1.4%	1.4%	1.4%	1.5%	1.6%	1.6%	1.8%	1.9%	株主資本配当率 (DOE)
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	---------------

## QUOカード

- 毎年3月31日現在、当社株式を1単位(100株)以上かつ1年以上継続して保有する国内在住の株主様に、一律2,000円相当の当社オリジナル「QUOカード」を贈呈。  
(1年以上継続保有の株主様とは、同じ株主番号で3月31日および9月30日現在の株主名簿に3回以上連続で記載または記録された株主様をいいます。)
- 毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬に発送予定。



## カレンダー

- 3月末の株主様を対象にご希望をお伺いし、ご希望された株主様に「カレンダー」を贈呈。
- 毎年1回、12月初旬頃に発送予定。





**松田産業株式会社**

MATSUDA SANGYO CO., LTD.